



チェンマイ日本人会会報「かえんじゅ」

火焰樹

第 343 号 2012 年 4 月号

広報部責任編集

発行:2012 年 04 月 01 日

チェンマイ日本人会 Chiang Mai Japanese Association

Address : 99/32 Sridonchai Rd, T.Changklang, A.Muang, Chiang Mai 50100

Tel : 053-206-980(事務所オープン時間内) Fax : 0-53-206979 Email : info@cmjpa.org

Homepage : www.cmjpa.org << 事務所オープン時間:月曜日~金曜日 14時~17時 >>

目次

- ☆ 事務局からのお知らせ
- ☆ 在チェンマイ総領事館
からのお知らせ
- ☆ 3 月定例役員会報告
- ☆ 新入会員紹介(会員数)
- ☆ 生活支援部より
「エコ石鹸づくりの報告」
「お菓子教室の報告」
「乳幼児歯科医療の報告」
- ☆ 運動部より
「第 337 回ゴルフコンペの報告」
「日タイ親善ゴルフの案内」
- ☆ チェンマイ日本人補習校より

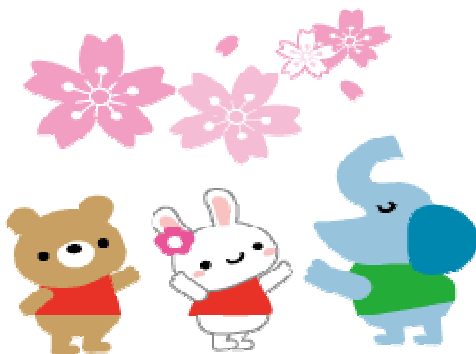
事務局からのお知らせ

●「タイでの安全のしおり(平成 23 年度版)」が 総領事館のホームページに掲載されました。会員の皆様へは、当会からメールで転送もしくは郵送でお送り致します。

●会員の皆様へのサービスの向上の為に事務員を募集していましたが、やっと決まりました。若い日本人の女性の方で、4 月初旬から事務所に常駐してもらいます。

●火焰樹は従来メールと郵送で会員の皆様へお送りして来ましたが、5 月号からメールの届く会員へは基本的にメールのみでの送付とし、メールが届かない会員のみ郵送でお送りすることに致します。当会のコスト削減の為であり、何卒ご了承ください。なお、企業の方などでご家族にも送付を希望される方は、ご家族のメールアドレスもしくはメールが無い場合は郵送先住所を登録していただきます。この件は、追って皆様へ一斉メールで正式に通知させていただきます。

4月



総領事館からのお知らせ

下記の二件のお知らせがありました。
詳細は折込を参照下さい。

1. 領事手数料の改定(為替変動の為)

10年旅券 5800B→6000B
英文在留証明 760B→780B

2. 公的年金需給証明の様式変更

新様式で代理申請可能になりました。

3月度定例役員会報告

●2 月度会計報告

会計部より報告あり。

●3 月度北部日系団体協議会の報告

総領事館から邦人に係る犯罪等認知状況:チェンマイ市内で自転車使用中に事故に遭う邦人が増えている。信号交通標識に従って十分注意が必要。

●新設の賛助会員(企業)数

企業数は10社になり、更に増える見込みです。

●事務員の受け入れ準備

採用した事務員は、4月4日(水)から日本人会事務所で勤務する。日本人会として、ビザおよびワークパーミットを手配する。事務員は事務局の所属とし、具体的な業務内容を設定した。

●コスト削減策

メールの届く会員への郵送を基本的に廃止することで印刷代、郵送代を

削減する。企業の会員等でご家族へも送って欲しい場合は、ご家族のメールアドレス、住所(メールが無い場合)を登録してもらう。

●会員の安全に関する件

総領事館のホームページに掲載された平成23年度版「タイでの安全のしおり」を会員へメールもしくは郵送で送付する。会員への緊急連絡手段として、SMS(携帯電話へのメールサービス)の導入を早急に検討して実施する。

●ソクラン中の対応

4月13日(金)～16日(月)は日本人会事務所をクローズする。

●次回の役員会

4月25日(水)に定例役員会を開催予定。

新入会員紹介

●向田 弘様

(Murata Electronics (Thailand)Ltd.)
石川県七尾市から来ました、向田(コウダ)です。初めての海外赴任で何もかも新鮮に感じています。
チェンマイでの生活で、色々のご指導いただく事が多いと思いますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

●笹原周子様

●羽根美重子様

会員数

(3月16日現在)

	本人 会員	家族 会員	合計
特別会員	1	1	2
企業会員	192	45	237
個人会員	89	23	112
現在の総会員数			351

生活支援部より

エコ石鹼作りの報告

2月28日(火) 11時に日本人会の事務所に着いた時には既に講師の方と生徒の方が石鹼作りの準備をしていました。興味を持っている人は多いと思いますが、機会が少なく、私もその1人ですが声をかけていただき参加することが出来ました。水に苛性ソーダを入れ廃油を混ぜ静かに攪拌するだけで石鹼が出来るのですから驚きです。1回目は攪拌し



ていると重く感じたかと思うと直ぐに固まり始めてしまいました。そこで2回目は水を多くしてみたところろみは出たのですがなかなか固まらず・・・、2～3日かかることもあるようです。廃油の汚れ方によって固まる時間も変わりますし水の

量によっても変わるようです。使い古した油ほど石鹼作りには適しているようです。作った石鹼は1カ月待ってから使えるようです。その日を楽しみにしています。環境保護のために廃油を使って石鹼作りを伝えていきたいと思います。うれしいひと時ありがとうございました。

〈参加者さんからの報告〉

西田由美お菓子教室の報告

シラチャのホテルでも御指導の経歴がある、お菓子の部屋西田由美先生を講師にお迎えして、3月11日、日本人会事務所にて第1回お菓子教室を開催いたしました。3月は日本のひな祭りということで、今回のテーマはひな祭りのお菓子とケーキでした。参加者は大人3名、子供2名と少な目でしたが、アットホームな雰囲気が進みました。先生が準備された材料はすべてチェンマイ市内で購入できるもので、参加者はパッケージの写真を撮って、今度は同じものを自分で買って作れます。先生から説明を受けながら、早速お菓子作りの作業開始です。

まずはひな祭りの菱餅を模した三色ババロア、緑、白、ピンクの3段重ねのババロアを作りました。次はマジパンをこねて、粘土細工のようにひな人形を作製、参加者各自かわいいおだいり様とおひな様が出来上がりました。最後はひな壇のデコレーションケーキ。先生がお手本で見せてくれた生クリームデコレーションはまさに職人技、仕上げに桃の花飾りとマジパンのひな人形をアレンジして、見事なひな祭りデコレーションケーキが出来上がりました。

出来上がった作品を前に先生と参加

者全員で記念撮影の後はお待ちかねの試食タイムです。ひな壇ケーキを切り分け、参加者全員でおいしくいただきました。特に日本人好みに甘さを押さえた生クリームとスポンジケーキの味わいは絶品。先生が予め準備されてこられた、さくらクッキーもいただきました。

今回は場所の制限からケーキやクッキーをオーブンで焼く工程が入れられませんでした。次回に向けて検討課題となりました。次回もまた違ったメニューでお菓子作り教室を開催したいと思います。引き続き“ケーキ教室”は7月/12月開催予定です。皆様！ご参加下さいね。



乳幼児歯科検診の報告

3月18日(日)、メーピンホテルの小ホールで、神奈川県平塚で開業中の久保田(小児)歯科院長にチェンマイに訪戴いて、乳幼児の歯科検診と歯のお話を頂いた。日本人会の篠塚副会長の挨拶のあと、すぐに乳幼児18名がお母様たちに付き添われて歯科検診を…。お父さん方も先生の指摘を真剣にきいていました。検診後のお話では、幼児の歯が生えてくる頃は歩き出す時期でも有り、

歯を折ったりするが、そのままにしないで抜けた歯を牛乳につけて24時間以内に処置すれば、元通りに出来るから、その後の歯の発達にも悪影響を与えないことや、鼻の具合が悪いと口内が乾燥状態になり、歯茎が炎症を起こして唾液がでにくくなり虫歯となっていく。指しゃぶりも口腔内乾燥を起こしやすいので注意が必要。いずれにしても食べ物をしっかり噛んであごと歯や顎の発達を促進することは、脳にも良い影響をあたえるそうだから、親御さんは心して子育てをしないといけないようです。久保田先生は柔和で子供たちも殆ど泣かずに素直に検診されてた事に驚いた次第です。またパヤップ大学に歯科技工士養成室もつくてタイ国の歯科医療向上にも活躍されています。



運動部より

●第337回月例コンペ大会

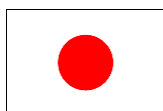
3月18日(日)にグリーンバレーゴルフ場にて開催しました。

参加人数は21人で、栄えある優勝はアウト40イン45グロス85、ネット67で回られた菰原さん(ECT)が見事優勝！ベストグロス賞は亘さん(SWK)が受賞されました。成績表は次頁に！

【 次回月例コンペ 】

4月はソクラン休暇、5月は日タイ親善ゴルフ大会があるため、第338回月例コンペは6月17日(日)にチェンマイハイランドゴルフ場にて開催予定です。

★ 日タイ親善ゴルフ大会 ★



優勝された菰原さん

5月27日に開催します。詳細は10頁。

順位	参加者名	所属	アウト	イン	グロス	H/D	ネット	NEW H/D	技術賞
1	菰原	ECT	40	45	85	18	67	9	DC11
2	渡辺	OKI	44	44	88	16	72	13	
3	亘	SKW	40	39	79	2	77	1	DC11, NP16, BG、最小パット
4	近藤	補習校	45	46	91	14	77		DC7、NP3
5	広田	HIROTA	44	45	89	11	78		
6	角田	TTC	44	46	90	12	78		DC7
7	荒川	KYOCERA	54	50	104	26	78		
8	佐茂	山水	45	50	95	16	79		2nd-NP10、NP12
9	永森	TPT	48	47	95	15	80		
10	三個	TPT	45	52	97	17	80		
11	中村	TTC	55	55	110	30	80		
12	小田	ロング	42	44	86	5	81		
13	青山	ECT	54	49	103	20	83		
14	宮田	TPT	62	56	118	35	83		
15	武田	TPT	44	51	95	10	85		
16	山本	HIROTA	44	44	88	2	86		2nd-NP6、NP3、NP12
17	松田	KYOCERA	57	55	112	24	88		
18	柴田	総領事館	61	52	113	19	94		NP6
BB	山田	TYK	61	63	124	23	101		
BM	関口	KYOCERA	65	60	125	24	101		
G2	遠藤	TYK	54	52	106	-	-	27	2nd-NP10

チェンマイ日本人補習校より

補習校から巣立っていく子供たちが感動を書き記してくれました。

2012年3月24日、チェンマイ補習授業校2011年度卒業式がありました。小学校最後の締めくくりの式の中、6年生が自分の思いを「答辞」として皆さんの前で発表しました。今年の卒業生は4人。個性豊かな彼らの今の思いを大切に残したいと思います。(6年生担任)



**** 答辞 ****

「補習校も皆さんへ」

6年 奥野光

僕は、8年前にタイに来ました。僕は、はじめタイが大嫌いでした。日本と違って友だちは居ないし、タイのテレビも分からないし、好きなものは何もありませんでした。しかも難しいタイ語と英語も習わなくてはいけなかったのです。だけど、3,4年経ったら、タイが好きになってきました。それは普通の日本の学生と違って、違う国の友達がいっぱいできるし、もっと英語を習えるからです。それが分かった時から僕は頑張りました。

5年生の時、僕は久しぶりに日本に帰りました。それで日本の学校に1ヶ月ぐらい毎日通いました。勉強はちょっと難

しかったけど何とかついていけました。それは、補習校に通っていたからだと思います。補習校の勉強は日本の学校よりちょっと早かったので日本の学校の勉強はちょっと簡単に思えました。特に算数は簡単に思えました。

日本の小学生たちは英語ができないので、僕が英語をしゃべったらみんな僕のところに来て、「かっこいい。」と言ってくれました。その時僕は、タイで暮らしてよかったと思いました。しかし、英語だけでは充分ではありません。だから中学生になっても補習校で日本語をがんばりたいと思います。

在校生の皆さんもずっと苦しいことをやっていけばきっといつか(やってて良かったな。)と思うときが来ます。だから、これからも一緒に頑張りましょう。

お父さん、お母さん、補習校の先生方、6年間ありがとうございました。

「僕の夢」

6年 仁木檀

僕の夢はサッカー選手です。僕は、サッカー選手になるためには努力がいると思います。僕は、中田英寿という選手を見て、サッカー選手になる夢を持ちました。中田選手はこういいました。「サッカー選手になるためには努力がいる。」僕はそれを聞いてこう思いました。(いつか大人になったら、絶対、中田選手みたいになろう。)僕は中田選手を見て感動しました。そして、練習の回数を増やしました。タイに来てからは、週に2回しか練習できなくなりました。でも、そんな練習じゃプロのサッカー選手にはなれません。それで、父と相談して練習の回数を増や

すことができました。今、こうしてサッカーできるのは僕の家族のおかげだと思います。



中田選手は引退してしまいました。その引退の時に中田選手はこういいました。「僕の夢は、いっぱいある。だから

一つ一つそれを目標にして、絶対に死ぬまでに夢を全部達成する。」僕は、それを聞いて、(僕も、絶対夢をかなえる。)と思いました。僕はサッカー選手になって、引退したら、補習校の先生になります。いつも元気で、いつも笑って、皆に優しい先生になりたいです。サッカー選手になったら補習校の皆さんと地震や津波で災害にあった子どもたちを会場に連れて行きます。それも僕の夢です。何でかという僕を僕のサッカーで励ましたいからです。そのためには努力が必要です。だから皆さんも夢を作って努力してその夢をかなえてください。補習校、ありがとうございました。

「十年後の私」

6年 西山アユミ

今の私は、十年後のことなんて全く想像もつきません。ただ、十才年を取るだけ、今の私にはそれぐらいしか考えられません。十年も経つと、きっと色々なことがあるはずです。たぶん、十年後には、私は大学に入っている頃だと思います。どこで、何を勉強しているのかは今は分かりません。その頃には、この補習校はどうなっているのでしょうか。変わらずこ

のままだったらいいのになあと思います。私は補習校に六年間お世話になりました。いろんな先生や友達に出会えてとても楽しかったです。運動会や学習発表会は、毎年とても楽しかったです。勉強も少しできるようになりました。中学生になってあと三年経てば、補習校ともお別れです。けれど今はそのお別れの時がくるまでの残り時間を楽しく過ごしたいです。まだまだ時間はたっぷりあります。焦らずゆっくり過ごして行こうと思います。けれど将来のことは考えておいたほうがいいと思います。将来どんな職業に就くのか、どんな夢があるのか、まだ分かりません。だから、今はその夢を探すことから始めようと思います。支えてくれた皆様、六年間ありがとうございました



「卒業にあたって」

6年 吉本沙生

卒業にあたって、私は中学生になり、大人へとまた一歩進みます。中学生といわれると、いつも4階で静かに勉強しているお兄さんやお姉さんたちのことを思い浮かべます。(私もその中の一人になるんだな。)と思うと、わくわくしてきます。でも、その反面、私はもう小学生ではなくなります。そう思うと、いつもの騒がしい声が聞こえなくなってしまうのが寂しくなってきます。補習校に入学してから、もう、6年が経ちました。奥野光君、西山アユミちゃんとは、6年間ずっと一緒に勉強してきました。仁木檀君は5年生から一緒です。そして、一緒にお弁当を食べ

たり、絵を描いたり、運動会で走ったり、カルタをしたり、そして、楽しく勉強してきたこの4人で卒業することができます。私は将来、大学を卒業し、どこへ行っても小さな子を助けることのできる、小児科の医者になりたいと思っています。小学校を卒業し、中学生になりますが、中学生生活は将来へのステップだと思います。学校生活を大事にし、知識だけではなく、経験も身に付け、色々なものに挑戦し、一步一步ゆっくりと自分の夢や希望に向かって私は頑張っていきたいです。

私にとって日本語を勉強する「目的」とは、何なのだろうと時々思います。それは、自分は英語もできるのだから日本語を知らなくても、私の将来はそんなに変わらないのではないかとそう考えていたからです。でも、よく考えるとそんなことは一切ありません。日本語を知ることとは、知識が増え、自分の将来の選択肢が増えるということです。日本の文化や日本人であるからこそわかることを知ることができます。日本語を勉強することで私の将来は大きく変わると思います。ですから、これからも日本語を勉強していきたいです。皆さん、この6年間、ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

中学生たちも



**** 補習校、卒業! ****

中学3年 酒井 大輔

補習校では、長い間日本語の勉強してきました。毎回土曜日に補習校に来ました。

補習校での思い出といえば、お楽しみ会で手品をやったり、ピアノを弾いたりしたことでした。ぼくはいつも、休み時間に手品を見せたりしていたので、みんなの前でやってみようということになり、やってみたけれど、その時は、小学生にはやるのがわからなかったらしいのです。でも、それはそれで、結構楽しかったのです。

そして、一番楽しかったのは、中学2年の時にやったドラマ撮影で、監督をやったことでした。ドラマを作るのは本当に面白かったです。中学3年では、また、ビデオの撮影をしました。このプロジェクトは、中学生全員でやりました。在学生の皆さんに、ぼくたち中学生の発表から学んでほしいことがあります。それは、先生に言われて、それに従って発表するのではなく、自分たちでアイデアを出し合って、自分たちがリーダーシップをとって発表してほしいということです。それが何より、楽しいことだからです。

ぼくは、将来はやっぱ英語で書く作家になりたいと思います。ミステリー作家になりたいのです。できれば、ドラマシリーズも創りたいです。そのために、プレムを卒業したら、日本の早稲田大学へ行こうと思います。そこでは英語で、インターナショナルな勉強ができるらしいです。なぜ、日本の大学で勉強するのかというと、日本の文化や、日本のおもしろさ、食べ物などをいろいろ味わいたいわけなのです。

補習校では楽しいこともあったけど、補習校といえば、やはり「勉強」です。補習校を卒業したら、もう補習校の宿題をしなくてもよくなります。土曜日にプレムの宿題ができることは、うれしいです。これ

からまだ、補習校で勉強する皆さんにひと言。普段の学校の他に、補習校で勉強することは本当に大変です。でも、ずっと何かをやっていくことは、いやでも、長い間に慣れていきます。慣れてくると、密かな楽しみや、喜びも出てきます。普段行ってる学校では出会えない人に、出会えます。自分とは違う人生を送っている人と会うことは、不思議なことでもあり、楽しいことでもあります。長く続けるということは大切なことで、それを止めると、やり損ねたことを後悔することもあるでしょう。大変だけれども、みなさん、頑張ってください。

中学3年 松井 樹莉也

ぼくにとって、この補習校での3年間は、将来でしょとても重要な意味を持つことになるでしょう。

この補習校には、3年間通って来ました。平日はインター校に行きながら、毎週土曜日に補習校へ来ていました。補習校は、唯一日本語を使って学ぶところでした。勉強の内容は、普通の日本の学校と比べると少ないですが、国語と数学は8割程度、同じ内容を勉強してきました。

もしぼくは補習校に来ていなかったら、漢字も読み書きできなくなり、日本語も今より不自由になっていたかもしれません。そういうことを考えると、この補習校はとても重要なんだと思います。でも、補習校の大切さをもっともっと実感するのは、おそらく僕が日本に帰ったとき、あるいは大人になったときなんだろうなとも思っています。

正直いうと、補習校に行きたくないというときがたくさんありました。例えば、イ

ンター校のスポーツ大会があったその翌日に補習校があるとき、疲れていきたくなかったり、学校の試験勉強をしなければならぬときに、本来休みの日であるはずの土曜日に補習校に来なければならず、友だちはこの時間にも試験勉強しているのだと思うと、とても大変でした。



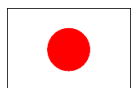
それでも、3年間頑張ってきました。これからは、補習校の宿題からも解放されると思うと、ちょっぴり嬉しいです。

後輩の皆さんも、ぼくと同じように思っている人がたくさんいると思います。これからは、補習校の勉強も難しくなると思うし、現地校やインター校の勉強も難しくなるし、またたくさんの宿題も出ると思います。大変だけど、この二つの学校を両立できたら、素晴らしいと思います。途中で投げ出してしまったら、なにもできなくなってしまいます。

今、中2の皆さんはいよいよ3年生になり最上級生ですね。みんなのことを引っ張って行ってあげてください。運動会やお楽しみ会、いろんな行事の時には、是非力を発揮してください。

ぼくはまだ、将来の夢は明確になってはいません。ですが、たぶんこのチェンマイで、日本語や英語だけでなくいろいろな言葉にふれてきたので、たぶん「言葉」に関わる道を選ぶような気がします。補習校に行かなくなると、日本語にふれることがまた少なくなるでしょう。日本語を忘れないように、自分なりの努力をしていきたいと思っています。

★ 日タイ親善ゴルフ大会 ★



今年で日タイ親善ゴルフ大会は21回目を数えます。昨年は東日本大震災の影響を考慮して一年延期しておりましたが、日本に対して励ましの言葉や義捐の手を差し伸べて頂いたタイの皆様とスポーツを通してより親睦を深めるためゴルフ大会を開催いたします。日本人会にて今大会を盛り上げますので皆様のご参加・ご協力を宜しくお願いいたします。

開催日……2012年5月27日(日)
受付 06:00～06:40 スタート 07:00～
ゴルフ場……ロイヤルチェンマイゴルフ場
参加人数……180人(各ホールショット
ガンスタート)

参加費……1,500 バーツ/人
(グリーンフィー・キャディーフィー・
成績発表の食事代を含みます)
※ただし、カート代は含んでおりません
※ 参加フォームは別紙添付致します。
【連絡先】 武田(TPT)
081-8845929(携帯番号)
メールアドレス: motonori_takeda@tanasei.co.jp

今月号の折り込み内容

運動部より 日タイ親善ゴルフ大会 エントリーフォーム
広報部より 領事手数料の改定
公的年金需給証明の様式変更

日本人会年会費振込み先

銀行 : BANGKOK BANK
支店 : CHIANG MAI SRIDONGCHAI BRANCH
口座番号 : 718-0-04828-7
口座名 : CHIANG MAI JAPANESE ASSOCIATION

**注 : 会費を振り込まれた際にはその旨 日本人会事務所へ電話
又は振り込み証を Fax ください(事務所は月～金 14:00-17:00)
FAX 053-206979**

会員データ変更連絡

住所・電話番号・Eメール等が変わった場合は、速やかに事務局あるいは日本人会事務所までご連絡ください。